

NPO法人しあわせのたね【課題整理と商品開発】

■「しあわせのたね」とは



「知的障害、精神的障害を持っている方たちの支援を通し、障害をむしろ生かして、たくましく生きていく。共に生きる」を目的とした就労支援B型施設を運営しています。

メンバー

役員：2名 会員：10名

就労支援B型施設として、次のような活動をしています。

活動内容

1. 「たねカフェ」の運営(事業収入の主力)
2. ミニコミ紙(ショッパー)のポスティング
3. 手芸品の製作販売(生地在庫あり)
4. その他



<https://www.facebook.com/happytanecafe>



NPO法人しあわせのたね【課題整理と商品開発】

■ 団体ニーズ

施設利用の拡大、八王子産織物を使った新製品の開発、フロアの有効利用、施設利用者の労賃のアップなど沢山ある課題の整理と、団体の強みを発揮するための計画立案を支援していただきたい。

■ 活動期間と態勢

チームメンバー：3名（シニア1名＋現役2名）

活動期間：7月8日～9月28日

■ チームの取り組み

最大のテーマである課題の整理は、様々な条件を完全にクリアするまでには至りませんでした。作業環境の改善（整理整頓）を中心に、生地など在庫を活かした幾つかの製品開発を提案させて頂くことが出来ました。

■ 効果

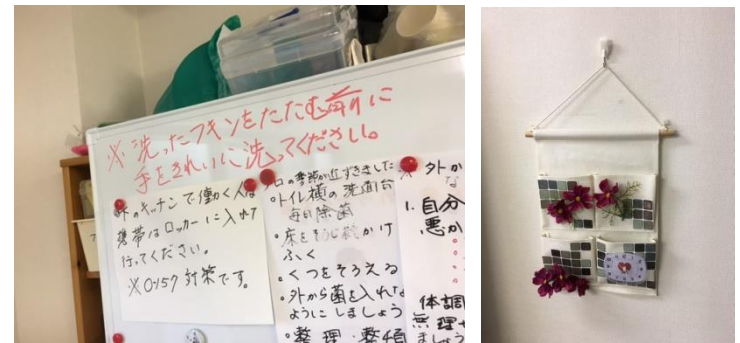
ワーカーからの様々なアイデアに新たな気づきを感じて頂けました。また、課題整理を話し合う過程で、利用者さんの時給を改善されたため、より良い雰囲気が出来て、将来的には利用者増に繋がるように思われます。

■ 特記事項

団体のミッション「知的障害・精神的障害を持っている方たちの支援を通し、障害をむしろ活かして、たくましく生きていく。共に生きる」をプロボノワーカー側が聞き出したことは大きな意義がありました。



商品開発の検討の様子です



作業手順の見直しや商品の検討もしました